



# Flash News

フラッシュ ニュース

第127号

## \* 目次 \*

- \* 地域イノベーション研究開発拠点完成記念式典
- \* 山中伸一文部科学事務次官が本学を視察
- \* 学長年頭挨拶の要旨
- \* 三重大学60周年記念誌を発行
- \* 文部科学省エントランスで練習船「勢水丸」の取り組みを紹介
- \* 就職ガイダンス「これで面接マスター!～面接スタートに向けて～」
- \* 平成25年度医学部医学科白衣授与式
- \* 大学入試センター試験
- \* 全学FD「海外におけるPBL先進事例報告」
- \* 記者会見「新たな白血病幹細胞治療薬の高速探索法開発に成功」
- \* モンゴル国立大学のバートルガ理事が来学
- \* 共通教育を語る会一見したい!聞きたい!言いたい!ー
- ◎ご報告

1月10日

地域イノベーション学研究科

## 地域イノベーション研究開発拠点完成記念式典

地域イノベーション学研究科の新たな拠点となる「地域イノベーション研究開発拠点」が完成し、記念式典が行われました。新拠点は、地域イノベーション学研究科の教育力、社会連携研究センターと生命科学研究支援センターの研究力を結集し、大学・地域・企業の「力」をつなぐことで三重地域圏の発展を担う人財と地域のイノベーションを生み出すことを目的としています。施設内には「地域イノベーション・コアラボ」や「交流ホール」など、地域の企業や研究機関も利用できる設備が充実しています。

式典では内田淳正学長から「学部を超えた文理融合や産学連携がこの場所からスタートすることを願っている」と式辞があり、約130人の出席者が見守る中、内田学長、山中伸一文部科学事務次官、鈴木英敬三重県知事(代理 石垣英一三重県副知事)、坂口力元厚生労働大臣、桜井 宏衆議院議員、吉川ゆうみ参議院議員、前葉泰幸津市長、小林一成地域イノベーション学研究科長によるテープカットが行われました。引き続き、小林研究科長から「三重大学の知識や技術をもって、地域を明るく、暖かくするイノベーションを起こしたい」と挨拶があった後、「地域に根

差し、世界へ～三重大学における地域イノベーションのこれまでとこれから～」と題した記念講演で、新拠点の概要説明や地域イノベーション学研究科の取り組みや展望について説明がありました。

キャンパスMAP



1月10日

総務チーム

## 山中伸一文部科学事務次官が本学を視察

山中伸一文部科学事務次官が本学に来学され、学長室において内田淳正学長、役員らと本学の教育や研究活動について意見を交わしました。意見交換の後、環境・情報科学館などの施設を訪れ、本学のスマートキャンパス実証事業などについて朴 恵淑理事(企画・評価・環境担当)、坂内正明教授の説明を受けながら見学されました。また、新保秀人副病院長や今井 寛教授らの案内で附属病院の屋上ヘリポートや小児科病棟、救命救急センターを視察され、地元の食材を使った安心でおいしいと評判の病院食を検食されました。



## 学長年頭挨拶の要旨

皆さん、明けましておめでとうございます。今年は、大学改革の年となります。大学改革とは、教職員の意識改革だと考えています。三重大学をより良い大学にするために何をすべきかという意識を皆さんに強く持っていただきたい。また、イノベーションについては、もう一度原点に戻った方が良いのではないかと考えています。イノベーションという言葉は、技術革新という意味で捉えられていますが、それをどのように社会に還元できるか、また社会の変革をどのようにもたらすことができるかということをもう一度考えていただきたいと思います。医工生連携や文理融合を通じ、技術革新・技術開発を実現していきましょう。今年一年、皆さんのこれまで以上での活躍を期待しています。



12月26日 / 三重大学・三重大学全学同窓会

## 三重大学60周年記念誌を発売

創立60周年を記念して、本学の前身校が設置された明治期以降の学校発展の歴史や同時代の三重県地域の写真紹介など、本学の歴史が詰まった標記記念誌を発売しました。



1月6日～4月末(予定) / 総務チーム広報室

## 文部科学省エントランスで練習船「勢水丸」の取り組みを紹介

文部科学省のエントランスにおいて、「教育関係共同利用拠点 練習船『勢水丸』」の取り組みを紹介する映像やパネル、50分の1模型を展示しています。



15日 / 就職支援チーム

## 就職ガイダンス「これで面接マスター!～面接スタートに向けて～」

株式会社リクルートキャリアより倉橋和世さんを講師に招き、面接の基礎的な情報や企業視点の面接の意義などの説明、模擬面接が行われ200人以上の参加がありました。



16日 / 医学系研究科チーム

## 平成25年度医学部医学科白衣授与式

講堂小ホールにおいて医学部医学科の4年生124人に白衣が授与され、内田学長から「社会にいかに関与するかを考えてこれからは頑張りなさい」と祝辞が送られました。



18日・19日 / 入試チーム

## 大学入試センター試験

1つの会場としては全国で2番目に多い4,635人の志願がありました。正門近くでは各高校ののぼり旗が立ち並び、生徒らは高校の先生や塾の講師らの激励を受けて試験に臨みました。



20日 / 高等教育創造開発センター

## 全学FD 「海外におけるPBL先進事例報告」

環境・情報科学館のティーチングコモンズにて、効果的な学びを促進する工夫や反転授業、国際的連携など国際的なPBLの動向について報告がありました。



21日 / 医学系研究科

## 記者会見「新たな白血病幹細胞治療薬の高速探索法開発に成功」

医学系研究科の田中利男教授らのグループが白血病の再発や転移の原因となる白血病幹細胞の治療薬を従来の100倍のスピードで発見する高速探索システムを開発しました。



21日 / 国際交流チーム

## モンゴル国立大学のバートルガ理事が来学

協定校であるモンゴル国立大学のバートルガ理事(国際関係・公共政策学部長)が来学し、堀理事(国際交流担当)、江原副学長らと今後の両大学の交流について意見交換を行いました。



22日 / 共通教育センター

## 共通教育を語る会 —見たい!聞きたい!言いたい!—

「大学で身につける『教養』とは何だろう」、「僕達・私達が本当に求める共通教育の未来像」をテーマに、学生・教職員約90人が熱く語り合いました。



## ご報告

- 12/12 人文学部長候補者に後藤基教授が選出されました。任期は2014年4月1日から2年間です。(人文学部)
- 1/17 日本酒「三重大学」の酒造りキックオフミーティングが行われ、地域イノベーション学研究所の苅田修一教授から酒造りの工程や活動について説明がありました。(生物資源学部)
- 1/11 平成25年度日本/ユネスコパートナーシップ事業「海の博物館と海女小屋」見学会が行われ、朴理事(企画・評価・環境担当)・副学長、環境ISO学生委員会やユネスコスクール委員会委員のメンバーら43人が参加しました。(環境管理推進センター支援室)
- 1/15 三重大学広報誌「三重大学X(えっくす)」vol.31を発行しました。(総務チーム広報室)
- 1/28 三重テレビ放送「きらめく群像～三重大学の財～」第10回「臨床研究開発センター、がんセンターの取り組み」が放送され、西川政勝臨床研究開発センター長、中瀬一則がんセンター長、中村喜美子看護師長が出演しました。(総務チーム広報室)